

株式会社山崎組 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年6月8日

株式会社山崎組
代表取締役 山崎 章弘

◆経営方針

地域のために貢献し、地域の中で発展する。

◆目指す姿

刻々と変化する厳しい経済情勢だからこそ、これまでの長い歴史と実績を継承し、新しい挑戦を絶やさず努力をし続け、
地域社会の発展に貢献する。

SDGsの達成に向けた取り組み

働きがい・人材育成の推進

従業員全体のキャリアアップ支援により人間力、技術力の向上を後押しします。また継続学習等の実施により、技術・能力向上の支援に取り組みます。

<具体的な取り組み>

資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備／採用後の教育指導の実施／女性の採用強化及び働きやすい労働環境の整備

— 関連ゴール —



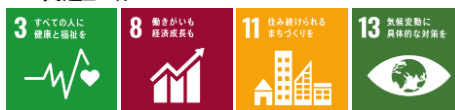
ワークライフバランスの改革

働きがいのある職場づくりに関して、社員全員の共通課題と認識します。また社員の豊かなライフスタイルの実現をサポートします。

<具体的な取り組み>

完全週休二日制の導入／過重労働、長時間労働の防止／再雇用制度の整備／健康に働ける職場づくり

— 関連ゴール —



環境配慮型事業・資源循環型社会の推進

持続可能な社会の実現のため、環境配慮型事業を推進します。また3Rへの取り組みにより資源循環型社会の構築に寄与します。

<具体的な取り組み>

社内の備品等で廃棄される物のリサイクル推進／省エネ車両、機械機器の導入促進／環境負荷が低い原材料の調達／環境配慮型事業の企画推進

— 関連ゴール —



地域貢献・産業振興

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

インフラ整備への継続的な貢献／地元人材の積極的な雇用／地域イベントへの能動的な参画／地域ボランティア活動の実施

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

